市政報告
vol.18

とどろき陸上競技場、ＡＣＬ（アジアンチャンピオンズリーグ）座席不使用問題に対策を

川崎市議会議員　末永　直

末永 直 プロフィール

○国立佐賀大学大学院教育学研究科卒業
○自民党参議院議員元秘書
○昭和58年5月27日 33歳
○政務活動事務所
中原区井田中ノ町42-10
☎044-789-5823

９月29日、川崎市議会決算審査特別委員会まちづくり分科会で、等々力陸上競技場のメインスタンドの１階のサイドスタンド立見席とバックスタンドの背もたれの無い座席が、ＡＣＬを開催する際に、背もたれが30cm以上ないと使用できない等のスタジアム規則により使用できなくなる問題について、同僚議員に質問してもらいました。メインスタンド改修後、収容人数２万７４９５人、Ｊリーグ開催時の入場者数は平均２万９９９人と年々上昇。担当課長は「立見席６６２０席、背もたれ無し座席３７８２席、合計１万４０２席。全面的に使用できなくなる状況は好ましくない。川崎フロンターレ等の御意見を伺いながら、できる限りの対応を行って参りたい」旨答弁しました。ファンの要望に出来るだけ応える方向で、可能なかぎり対応を行ってほしいと思います。ファンの皆様が末永く、応援できるように。